

関係者の皆さまへ

公益財団法人 助成財団センター  
理事長 山岡義典

## 第34回『助成財団フォーラム 2020』開催のご案内

拝啓 初秋の候、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。当センターの業務につきまして、平素より格別のご高配を賜り心から感謝申し上げます。

2020年初頭に突然始まったコロナ禍は、「ハンマー、そしてダンス」に移行し、長いコロナとの共存が予想されます。日本国内も国際社会も前例のない規模で混乱すると同時に、人々の暮らしや働き方においても大きな見直しを余儀なくされていますが、助成財団にとっても大きなチャレンジとなりました。そして、これからの助成財団の事業活動においても、ステークホルダー間のコミュニケーションや合意がとりにくくなったこと等により、助成事業の遂行上、様々な影響が生じています。引き続き With コロナの新常態での新しい業務スタイルを模索していかなければならないものと考えています。

このような状況の中、助成財団として新たな課題に柔軟かつ積極的に取り組むのは難題です。今回の助成財団フォーラムでは、その中で方法論は異なりながらもコロナ禍に前向きに取り組んだ助成財団の事例について、ご紹介をさせていただきます。それを踏まえ、今後このような「想定外の事態」が起きた際に、「助成財団は何ができるか」「どのように社会的役割を果たせるか」について、活発な意見交換をいたしたいと思っております。

助成財団センターは、中間支援組織として、今後に向けて「何を必要とされているか」そして、「制度上の問題点」を明らかにすることで、助成事業のリスタートへのサポートに尽力して参りたいと考えています。

2020年度の助成財団フォーラムは、先にもお知らせしましたようにコロナ禍が依然として一進一退を続ける現状に鑑み、感染拡大を抑止するためにZOOMウェビナー開催といたします。そのため、全国各地におられる、助成財団の関係者に皆さまにもお気軽にご参加いただけるものと考えております。

助成財団の関係者はもとより、助成事業等にご関心をお持ちの多くの皆さまのご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

敬具

追伸：「フォーラムへのお申込み及びプログラム内容等」につきましては、以下をご確認の上、WEB フォーム、もしくは別添の「フォーラムご参加のお申込み」にて11月20日(金)までにお申し込みください。  
それ以降にお申込みの場合、資料の到着が間に合わないことがありますので、ご了承下さい。

1. 新型コロナウイルス感染症による感染拡大を抑止するために ZOOM ウェビナー開催とします。そのため、全国各地におられる、助成財団の関係者はもとより、助成事業等にご関心をお持ちの多くの方さまにご参加いただけるものと考えております。  
また、開催終了後に、本フォーラムを動画視聴いただくことも可能です。
2. 「助成財団フォーラム」の詳細：別添のフォーラム・プログラムをご覧ください。  
※ なお、プログラムの内容については、諸事情により一部変更となる場合もありますので、予めご了承ください。
3. フォーラムへの参加申込：  
◆ WEB フォームからのお申込みの場合 <https://pro.form-mailer.jp/fms/86a0f1b6196538>  
◆ FAX でお申し込みの場合  
添付の「フォーラムご参加のお申込み」に必要事項をご記入いただき、FAX にて  
11月20日(金)までにお申し込みください。

<http://www.jfc.or.jp/wp-content/uploads/2020/Forum2020/no34forum2020fax.pdf>

折り返し「参加票」をお送りいたします。

4. 参加費：全てテキスト代・テキスト郵送料・開催終了後の動画視聴を含む価格になっています。  
【フォーラム参加費】 (一般) お一人 9,900円 (税込)  
(会員) お一人 6,600円 (税込)

5. 参加費のお支払い：

11月20日(金)までに下記口座にお振り込みをお願いいたします

\*三井住友銀行 新宿西口支店 普通預金：5541320

口座名：公益財団法人 助成財団センター

(ご注意) ZOOM ウェビナーの URL をお送りするまでのキャンセルは、振込手数料を除いた金額をご返金します。  
それ以降は払い戻しをいたしませんので、予めご了承ください。

#### 【お申し込み時の注意事項】

- お申し込みはご出席者のメールアドレス毎にお申し込みください。
- ご出席者には事前にオンラインセミナーの URL 及び ID, PASS を【[apply@jfc.or.jp](mailto:apply@jfc.or.jp)】よりお送りしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。
- ご出席者には事前にフォーラム資料をお送りしますので、ご送付先住所をご記入ください。

#### 【その他 ご連絡事項】

- 申込み後、折り返し参加票をお送りいたしますが、前日までに参加票が届かない場合は当センターへお問い合わせください。
- 当日やむを得ず、欠席となる場合には、必ず助成財団センターまでご連絡ください。
- ご不明な点がございましたら、当センターまでお気軽にお問い合わせください。

# 「想定外」の事態において 助成財団はどのように 社会的役割を果たせるか？ —コロナ禍の経験等を踏まえて—

1. 日時：2020年11月27日（金）14:00～17:00（ZOOM接続は13:30から）

2. 場所：ZOOMウェビナー開催（コロナ感染防止対策のため）

3. 定員：約150名（定員150名になり次第、締め切らせていただきます）

4. プログラム 最大3時間

14:00 開会挨拶・フォーラムのねらい 公益財団法人 助成財団センター 理事長 山岡 義典

14:15 来賓ご挨拶

「公益法人に関する直近の課題・動向について」（仮題）

内閣府公益認定等委員会 事務局長 清水 正博 様

14:25 <第一部>

事例報告： 進行：公益財団法人 トヨタ財団 事務局長 大野 満 さん

1. 「こどもたちへの緊急支援／他」

公益財団法人 パブリック・リソース財団 専務理事 岸本 幸子 さん

2. 「文化芸術支援プログラム」

公益財団法人 稲盛財団 理事・事務局長 姫田 和仁 さん

3. 「新型コロナウイルス等感染症に関する学術研究助成」

「コロナ禍で困窮する外国にルーツがある人々への支援」（※）

公益財団法人 三菱財団 常務理事 渡邊 肇 さん

社会福祉法人 中央共同募金 基金事業部長 秋貞 由美子 さん

※〔JFCの協力により三菱財団と中央共同募金会が共同実施〕

4. 「コロナ感染症対策研究への緊急支援」（ビデオ出演）

公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団 事務局長 寶田 馨 さん

課長 上羽 和彦 さん

5. 「それ以外の取組事例」—アンケートの回答より

助成財団センター 事務局

15:40 休憩 15分間

15:55 <第二部> 意見交換 進行：公益財団法人 助成財団センター 理事 渡辺 元

第一部においてチャットで受付けた質問に対する意見交換

（前半） 「想定外」の事態において 助成財団は何ができるのか？

新たな状況下の財団運営、繋がりや連携の在り方

（後半） アンケートの意見等も踏まえて

「想定外」の事態において 公益法人制度はバックアップできる制度か？

課題は何か？

助成事業やプログラムの見直し、法的規制の変更要望等

16:55 閉会挨拶・フォーラムのまとめ 公益財団法人 助成財団センター 専務理事 田中 皓

※ なお、プログラムの内容については、一部変更となる場合もありますので、予めご了承ください。